

(2) 実技教室 ——般初心者17名程度対象——

① 5週連続コース

講座名	油絵教室①	木版画教室	彫塑教室	油絵教室②
内 容	静物を描く 5月11日～6 月8日各日曜	多様な技法 6月28日～7 月26日各土曜	頭像をつくる 9月7日～10 月5日各日曜	人物を描く 11月1日～29 日各土曜
講 師	梅宮 英亮 福島大学 助教授	福田 利秋 版画家 白河市在住	白沢 菊夫 福島大学 教授	渡辺 良雄 画家・福島女 子短大教授

② 1日コース

講座名	染色教室	へら彫金教室	七宝焼教室初級	七宝焼教室中級
内 容	草木染めの技 法	額絵をつくる	多様な技法	描き割りの技 法
期 日	8月24日	2月22日	3月8日	3月15日
講 師	大場 キミ 染色家 山形市在住	野中 定 県立美術館 主任学芸員	同 左	水落 侑子 七宝作家・会 津若松市在住

③ 公開制作

講座名	細密画の技法	シルクスクリーンの技法
期 日	6月21日～22日	10月18日～19日
講 師	立石 雅夫 トキワ松学園女子短期大学助教授・ 画家	百 瀬 寿 版画家 盛岡市在住

4 美術鑑賞講座の開催

—講師は県立美術館学芸員—

期 別	講座名	講師	期 日
第 一 期	《20世紀の美術》	久慈 伸一	
	① 色彩の衝撃—フォービズムと表現主義—		4月12日
	② 造形世界の探求—キュビズムと抽象美術—		4月26日
	③ 機械時代の熱狂と虚無—未来派とダダイズム—		5月10日
第 二 期	④ 知られざる内奥 —シュールレアリスムと幻想表現—		5月24日
	《美術アラカルト》		
第 三 期	⑤ 点景の人々—絵画に表われた庶民像—	二階堂 充	6月14日
	⑥ 画家のまなざし—デューラーの自画像—	岡部 幹彦	6月28日
第 四 期	《抒情と夢—近代日本画と文芸の世界》	二階堂 充	
	① 万葉の面影—近代日本画と記・紀・万葉集—		7月12日
	② 艶(えん)なるもの—近代日本画と王朝の文芸—		7月26日
	③ 伝奇と怪異—近代日本画と口語・物語—		8月9日
第 五 期	④ 鏡花と清方—卓上芸術の世界—		8月23日
	《美術アラカルト》		
第 六 期	⑤ 現代彫刻の世界—ロダンからマンズーまで—	早川 博明	9月13日
	⑥ 大正のロマンとデカダンス —関根正二とその時代の美術—	伊藤 匡	9月27日
第 七 期	《近代日本画の系譜》	佐治ゆかり	
	① 岡倉天心と日本美術院		10月4日
	② 文展、帝展の作家たち		10月18日
	③ 再興院展と国画創作協会		11月1日
第 八 期	④ 昭和前期の日本画		11月15日

期 別	講座名	講師	期 日
第 三 期	《美術アラカルト》		
	⑤ 現代の版画—版によるイメージの創造—	久慈 伸一	12月6日
第 四 期	⑥ 名作をさぐる—広隆寺半跏思惟像(弥勒菩薩像)—	村田 真宏	12月20日
	《ピカソ—天才の秘密》	溝口 泰信	
第 五 期	① 生いたち—バラ色の時代		1月10日
	② キュビズム—新古典主義		1月24日
	③ 幻想の時代—第二次世界大戦		2月14日
	④ 戦後—晩年		2月28日
第 六 期	《美術アラカルト》		
	⑤ ヴィーナスとマドンナ—西洋絵画にみる女性像—	岡部 幹彦	3月14日
第 七 期	⑥ 油絵の美しさ—安井曾太郎の芸術—	村山 鎮雄(学芸課長)	3月28日

5 美術館への年賀状展の開催

この展覧会は、県内の小・中学生に呼びかけて楽しい手作りの年賀状を募っている。第3回となり常連の出品者も多い。秋に開催されている「親と子の美術教室一年賀状版画をつくる」との連携、学校教育との連携を密にし、親しみやすい美術館の恒例行事として充実させたい。

会期 1月10日～2月1日(無鑑査で全作品131点展示)

6 映像資料の充実

美術鑑賞および造形に対する幅を広げ、理解を深めるために視聴覚設備の充実を図り、多角的な活用を行ってきた。とりわけ、ビデオコーナーの利用者は多く好評を得ている。

(1) 映像資料点数

(昭和62年3月31日現在)

自主制作 ビデオテープ	購入・受贈 ビデオテープ	購入・受贈 スライドフィルム	16mm映画 フィルム
24本	41本	11セット	3本

(2) 昭和61年度自主制作ビデオテープ

① 美術館のしごと—福島県立美術館—	15分
② ピカソ—その生涯と芸術—	25分
③ 昭和初期の洋画	14分

7 出版・発行

美術館では、館の紹介並びに事業案内等の印刷物や、展覧会の紹介及び記録としての図録やパンフレットを発行し、利用者への便宜を図ってきた。概要は次のとおりである。美術館のしおり/カード式で年間の企画展概要や事業の紹介館リーフレット/簡単な館の施設及び性格の紹介美術館要覧/館設置の沿革、機能、事業概要等の紹介美術館ニュース/館の事業等の紹介と各種の募集(年6回)美術館年報/美術館当該年度事業実績の記録美術館研究紀要/美術館の調査研究に基づく成果の集録企画展図録/企画展の内容をまとめた図録(有償)額絵・絵はがき/館所蔵作品等の印刷物(有償)